

| 特集 |

おなかの病気を 診る

機能性消化器疾患への誘い

つらいおなかの痛み、 張り、下痢、便秘への処方箋

おなかの悩みで困っている患者は、外来、在宅、病棟などセッティングを問わず多い。また思春期から高齢者まで、年齢層も幅広い。そんな腹部愁訴で来院した患者を前にしたとき、まず器質的疾患を否定すべく精査を行うと思われる。しかし、器質的な異常がないことがわかると、「当方でこれ以上やれることはない」「メンタルからくるものでは？」と他科（心療内科や精神科）へコンサルト…。そんな場面も散見される。

“器質的な異常がない”ことは、“病気がない”ことと同義ではない。検査所見で症状を説明しうる明確な原因がなくとも、患者は困り果てて来院しているのである。患者の訴える切実な悩みに介入し、少しでも症状を緩和できるように考えたい。そんな思いが、本特集の企画に繋がった。

本特集号では、一見、機能性疾患に捉えてしまいがちな器質的疾患や、診断できると患者に安心感を与えられる機能性疾患を提示した。さらに、患者の悩みを解決するための方法論として、西洋医学にとどまらず、東洋医学をはじめとした非薬物療法によるアプローチも提示した。

困っている患者の声に耳を傾け、おなかを触りながら、つらい症状を緩和する方法を考える。そして再診を重ねて、患者との信頼関係を構築していく。一見するとシンプルではあるが、このプロセスが患者に与える効果は計り知れない。

本特集が、おなかの悩みで困って受診した患者の福音となれば幸いである。

企画 | 中野弘康

今月の Questions

家族性地中海熱で診断が遅れることがあるのはなぜか？ >>> 738

胆道ジスキネジア (Oddi括約筋機能不全: SOD) の診断プロセスは？ >>> 775

画像所見、身体所見でも異常はないものの、脾彎曲部症候群が疑われる場合の対応は？ >>> 782

腹部てんかんを疑うポイントは？ >>> 742

どのような患者で中枢介在性腹痛症候群 (CAPS) を疑えばよい？ >>> 778

骨盤内うっ血症候群の痛みの特徴は？ その他の所見は？ 原因は？ >>> 786

慢性腹痛に対して内科的治療が奏効しない場合、次にとるべき対応は何か？ >>> 746

女性の原因不明の下腹部痛と遭遇した時に留意することは？ >>> 790

ACNES (前皮神経絞扼症候群) に特徴的な身体所見は？ >>> 750

機能性消化器疾患の漢方治療のポイントは？ >>> 794

好酸球性胃腸炎を疑うポイントは？ >>> 756

機能性消化管障害に対する鍼灸治療を考慮する際に、運化機能などを有する重要な臓腑は何か？ >>> 798

内視鏡、画像検査、一般血液検査で診断がつかない繰り返す腹痛で考慮すべき重要な疾患と手掛かりとなる随伴症状は？ >>> 760

機能性消化管障害に対する認知行動療法の治療標的は何か？ >>> 801

腹痛、便性状異常の検査で留意することは？ >>> 766

過敏性腸症候群 (IBS) に自律訓練法は適用できるか？ >>> 804

非びらん性胃食道逆流症 (NERD) に対する治療の第一選択は何か？ >>> 769

バイオフィードバック療法が必要と考えられる便秘の特徴は？ >>> 808

機能性肛門直腸痛症候群の診察で重要なことは？ >>> 772